

平成26年度「しが学校支援メニューフェア」情報交換会について

平成23年度より、学校と地域を結ぶコーディネート担当者新任研修の第2回目に「学校支援メニューフェア」を位置づけてきました。

昨年に引き続き今年も、ブース見学後、教職員と企業・団体等(以下、「支援者」という)の出席者が、「学校支援メニュー」や地域人材の効果的な活用について、より身近で具体的な情報を交換していただくため、小グループに分かれての「情報交換会」を企画しました。

参加者同士が、情報を交換することで、「学校支援メニュー」のより効果的な活用について考えていきたいと思えます。

1. 日 時

平成26年7月31日(木) 14:40~16:10(ブース片付け終了後)

2. 会 場

3F大会議室

3. 参加者

○支援者 111名

○教員 84名(学校と地域を結ぶコーディネート担当者新任研修受講者：
小学校49名・中学校25名・高等学校5名・特別支援学校5名)

4. 情報交換会のテーマ

「学校支援メニュー」の効果的な活用について

5. 内 容

○全体：情報交換会の説明 (5分間)

○小グループでの情報交換会(80分間)

・自己紹介

・支援者：学校支援をして、よかったことや効果、児童生徒の様子などを交流。

(※学校支援の経験がない方は、公民館・子ども会等学校以外での支援を含んでお話しいただきます。または、学校支援に対する思いを御発言いただきます。)

学校を支援する時に、気をつけていること。

教員に対する質問や意見等

・教 員：学校を支援していただいて、よかったことや効果、児童生徒の様子などを交流。

学校を支援していただく時、気をつけていること。

支援者に対する質問や意見 等

○全体：まとめ(5分間)

6. その他

・グループでの情報交換は、1グループ5、6名の人数に分けさせていただきます。

グループ名簿は、当日にお知らせします。(1グループ：支援者3名、教員2~3名)

・グループでの情報交換の司会、記録は教員が行います。